1)つくば市内の産業動向

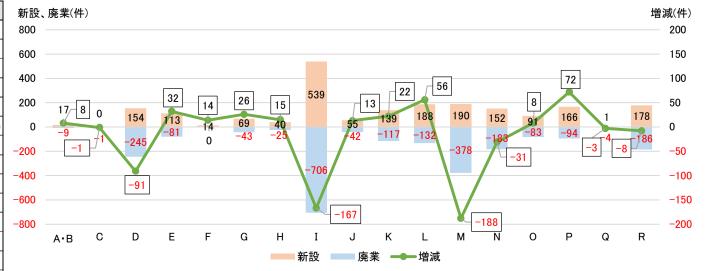
【事業所の新設・廃業状況】

平成28年から令和3年にかけてのつくば市における事業所新設・廃業状況を見ると、「卸売業、小売業」が新設・廃業ともに最多ですが、累計では廃業が新設を167件上回り減少傾向です。

最も増加した産業は「医療、福祉」で、新設が廃業を72件上回っており、「学術研究、専門・技術サービス業」の56件が続きます。 増減数で最も変動した業種は「宿泊業、飲食サービス業」の188件減少で、新型コロナウイルス感染拡大の影響と考えられます。

■つくば市内事業所の新設・廃業状況

	417 W.L	 //+	+ r =0.	علاد 🛨
	総数	存続	新設	廃業
AR_全産業(S_公務を除く)	8,208	6,102	2,106	2,329
AB_農林漁業	68	51	17	9
C_鉱業, 採石業, 砂利採取業	2	2	0	1
D_建設業	901	747	154	245
E_製造業	418	305	113	81
F_電気・ガス・熱供給・水道業	18	4	14	0
G_情報通信業	158	89	69	43
H_運輸業, 郵便業	185	145	40	25
I_卸売業, 小売業	2,145	1,606	539	706
J_金融業,保険業	151	96	55	42
K_不動産業,物品賃貸業	489	350	139	117
L_学術研究,専門・技術サービス業	567	379	188	132
M_宿泊業, 飲食サービス業	832	642	190	378
N_生活関連サービス業, 娯楽業	690	538	152	183
O_教育, 学習支援業	274	183	91	83
P_医療, 福祉	647	481	166	94
Q_複合サービス事業	37	36	1	4
R_サービス業(他に分類されないもの)	626	448	178	186



用語の定義

【新設】R3活動調査で存在した事業のうち、H28では存在しなかった事業所で、移転してきた事業所や経営組織変更を含んでいる H28調査以降に新設したが、R3調査以前に廃業した事業所は含まれない

【廃業】H28活動調査で存在した事業所のうち、R3調査時点に存在しなかった事業所で、移転や経営組織変更を含んでいる

資料:総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(令和3年)

1)つくば市内の産業動向

【雇用状況】

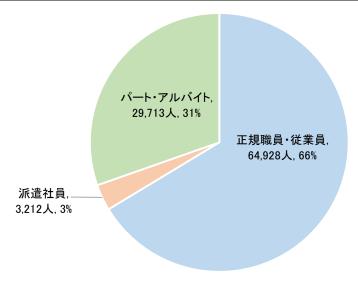
つくば市における雇用状況を見ると、**正規職員・従業員が66%、次いでパート・アルバイトが31%、派遣社員が3%であり、茨城県内の雇用状況と比較しても概ね同水準**となっています。

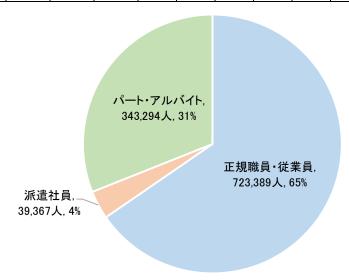
■つくば市の雇用状況

総数 労働者人口 完全失業者 就業者 状態 労働力 不詳 雇用者 その他の 役員 地位 派遣社員 パート等 118,228 114,767 97.853 64,928 3,212 29,713 5,095 11,819 3,461 2.9% 60,436 10,585 189,249

■茨城県の雇用状況







2)つくば市内の事業所

【研究機関】

筑波研究学園都市は、高水準の研究と教育を行うための拠点形成を 目的に国家プロジェクトとして建設され、東京などから移転してきた 国の研究機関が数多く立地しています。

【民間企業】

つくば市内には県内を中心に展開する大企業の本社やそれに準ずる 事業所が複数立地しています。

また、化学メーカーや総合建設業をはじめとした、**全国展開する企業の研究所等が多数立地**していることもつくば市の特徴と言えます。

そのほか、市内の大学である**筑波大学から展開した全国のベン チャー企業数は244社**(令和6年9月時点)で大学単位で全国有数の件 数となっています。

■市内に事業所等が立地する主な企業(令和6年2月時点)

企業名		
株式会社カスミ	応用地質株式会社	
関彰商事株式会社	株式会社クラレ	
株式会社筑波銀行	JSR株式会社	
アステラス製薬株式会社	保土谷化学工業株式会社	
エーザイ株式会社	株式会社フジキン	
株式会社安藤ハザマ	ホソカワ受託加工株式会社	
株式会社奥村組	東京ガス株式会社	
株式会社熊谷組	WDB株式会社	
戸田建設株式会社	株式会社スペースサービス	
株式会社長大	新都市ライフホールディングス	

■国の研究機関(令和3年3月時点)

所轄	施設名
	独立行政法人 国立公文書館つくば分館
総務省	NTTアクセスサービスシステム研究所 筑波研究開発センタ
外務省	独立行政法人 国際協力機構筑波センター
文部科学省	国立大学法人 筑波大学
文部科学省	国立大学法人 筑波技術大学
文部科学省	大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構
文部科学省	独立行政法人 国立科学博物館筑波地区(筑波実験植物園)
文部科学省	独立行政法人教職員支援機構
文部科学省	国立研究開発法人 防災科学技術研究所
文部科学省	国立研究開発法人 物質·材料研究機構
文部科学省	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(筑波宇宙センター)
文部科学省	国立研究開発法人 理化学研究所筑波事業所・バイオリソース研究センター
文部科学省	文部科学省研究交流センター
厚生労働省	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科学研究センター
厚生労働省	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター
農林水産省	農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター
農林水産省	国立研究開発法人 農業·食品産業技術総合研究機構(農研機構)
農林水産省	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター
農林水産省	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
農林水産省	横浜植物防疫所つくばほ場
経済産業省	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
国土交通省	国土交通省 国土地理院
国土交通省	国土交通省 国土技術政策総合研究所
国土交通省	国立研究開発法人 土木研究所
国土交通省	国立研究開発法人 建築研究所
国土交通省	気象庁気象研究所
国土交通省	気象庁高層気象台
国土交通省	気象測器検定試験センター
環境省	国立研究開発法人 国立環境研究所

資料:【筑波大学発ベンチャー企業数】筑波大学国際産学連携本部「筑波大学発ベンチャーリスト」(2024年10月閲覧)

【民間企業】筑波研究学園都市交流協議会HP「筑協について-参加機関一覧」の民間機関より抜粋(2024年10月閲覧)

【国の研究機関】つくば市資料(2024年10月閲覧)

3)産業別データ

【主要な農作物】

つくば市の特産品として、日本一の生産地である芝、全国有数の産 つくば市には工業団地が9地であるブルーベリー、通年生産するねぎ、ブランド米がある米、市 様な製品を生産しています。内の研究所が新品種を開発した小麦などがあります。

【工業団地】

つくば市には工業団地が9つあり、医薬品や食品、通信機器など多様な製品を生産しています。

■つくば市の主要な農作物

特産品	特産品概要
芝	・つくば市は日本一の芝産地で、大穂地区や豊里地区を中心に生産されている。
	・「つくばグリーン」や新品種「つくば姫」「つくば輝」「つくば太郎」などのブランド芝を生産している。
ブルーベリー	・全国有数の産地で、つくば市は県内では早い時期に栽培を開始した。
	・筑波大学内でのブルーベリー栽培研究がきっかけで栽培が広がり、
	現在は市内にブルーベリー農園が30件ほどあり、多くの観光客が訪れている。
ねぎ	・茎崎地区を中心に県内有数の産地となっている。
	・茨城県の青果物銘柄産地指定を受けており、一年中ねぎを生産・出荷できる周年栽培を実施している。
*	・つくば市のブランド米として、筑波北条米や常陸小田米があり、
	筑波山からの水と米の生育に適した土壌で栽培されている。
小麦	・つくば市内にある農研機構作物研究所(現・農業・食品産業技術総合研究機構)が
	パン用の小麦新品種として「ユメシホウ」を開発した。

■つくば市の工業団地

工業団地名	事業年度	団地概要	
上大島工業団地	S43~	・市の最北端に位置し、工業専用地域として開発。	
		・主な製品として、チョコレート、乳製品、マイクロシャフト、	
		強化プラスチック、プレス用金型、鋳物などを製造。	
筑波北部工業団地	S56~S61	・市の北西部に位置し、筑波研究学園都市における都市の育成充実を	
		図るべく先端技術産業の導入地区として整備。	
		・医薬品、紙、パルプ、情報通信電子材料等の研究を実施。	
つくばテクノパーク大穂	S61~S63	・市の北西部に位置し、筑波北部工業団地に隣接。	
		・医薬品、小麦粉、ガス、農薬等の研究および製造を実施。	
つくばテクノパーク豊里	S60~S62	・市の西部に位置。	
ラベは アファバー フ豆主		・工業用洗剤、コンベアー、パン、水処理装置、家などの研究・製造を実施。	
東光台研究団地	S53~S57	・市のほぼ中央に位置し、住・エセットの土地区画整理事業として開発。	
米九日明九回地		・薬品、モーターなどの基礎研究・製造を実施。	
 筑波西部工業団地	S56~S61	・科学万博跡地に建設。	
巩灰四部工未凹地		・医薬品、食品、通信機器、高分子材料等の研究開発を実施。	
筑波リサーチパーク羽成	S59~S62	・市の南部にあり農林研究団地に隣接。	
		・電子応用機器、化学工業薬品、医薬品などの研究開発を実施。	
つくばテクノパーク桜	S63~H9	・筑波大学の東側の住・エセットの開発事業区域。	
ンバはアファハーフ俊		・土木、建築、医薬品などの研究を実施。	
つくばみどりの工業団地	-	・市の南西部に位置するみどりの駅近くの環境共生型公共団地。	
		・製鉄や廃棄物処理に携わる企業などが立地	

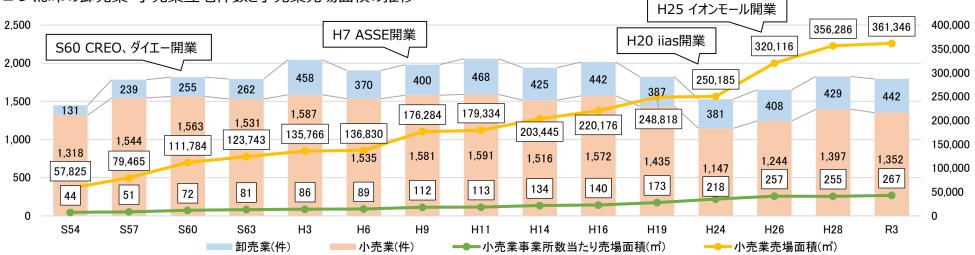
資料: 【工業団地】つくば市産業戦略(令和2年12月)

3)産業別データ

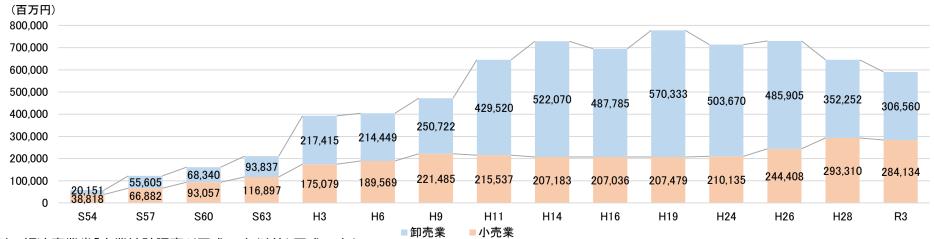
【つくば市の商業の推移】

つくば市の商業では卸売業・小売業の立地件数や年間商品販売額は近年増減を繰り返していますが、小売業売場面積の増加傾向が続いています。このため、1店舗当たりの売場面積も増加傾向が続いており、店舗の大型化が進んでいると考えられます。

■つくば市の卸売業・小売業立地件数と小売業売場面積の推移



■つくば市の卸売業・小売業年間商品販売額の推移



資料:経済産業省「商業統計調査」(平成19年以前と平成26年)

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年と平成28年以降)

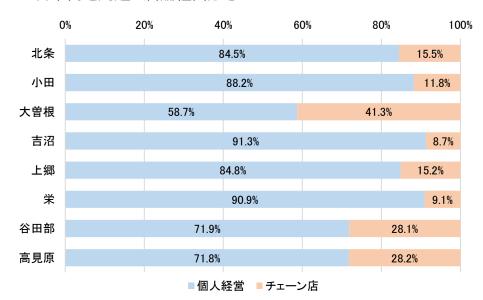
3)産業別データ

【周辺市街地ごとの大規模店舗、店舗の経営形態】

周辺市街地の市街化区域内に立地する大規模店舗は、**大曽根市街地周辺で6店舗**(全て筑穂地区の市街化区域内)、**高見原市街地周辺で2店舗**です。また、市街化区域に近接する市街化調整区域内に立地する店舗を含めた場合、北条と谷田部市街地周辺で1店舗ずつ立地しています。

店舗の経営形態で個人経営店の割合を見ると、大規模店舗が多数立地する大曽根市街地周辺は個人経営が約6割と低く、反対に大規模店舗が立地しない小田、吉沼、栄市街地周辺は個人経営が約9割と高い割合を示しています。

■各市街地周辺の店舗経営形態



資料: 【大規模店舗】都市計画基礎調査(令和4年度)より「大規模商業施設立地状況調書」 【経営形態】日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」

> 「RESAS(地域経済分析システム)-事業所立地動向-)」で表示される 事業所を分類し算出した

■周辺市街地ごとの大規模店舗

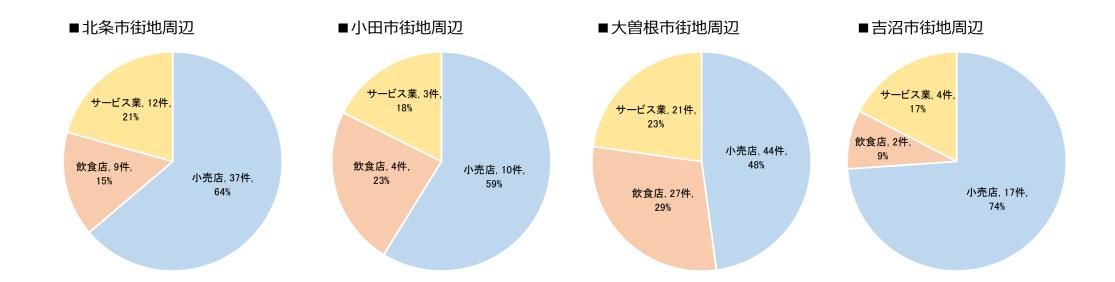


3)産業別データ

【店舗業種構成】

周辺市街地の店舗業種構成は、北条、小田、大曽根、吉沼の各地域とも小売店の割合が最多で、特に吉沼市街地周辺では約7割を占めています。

飲食店は大曽根市街地周辺では約3割を占めていますが、吉沼市街地周辺では約1割と少なくなっています。 サービス業はそれぞれ約2割を占めています。



資料:日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」

「RESAS(地域経済分析システム)-事業所立地動向-)」で表示される事業所から店舗を小売店、飲食店、サービス業に再分類し算出した

再分類先:【小売店】食料品店、衣料品店、雑貨店、燃料店、ドラッグストア、自動車販売店など物品を販売する店舗

【飲食店】飲食店、ドライブインなど飲食を提供する店舗

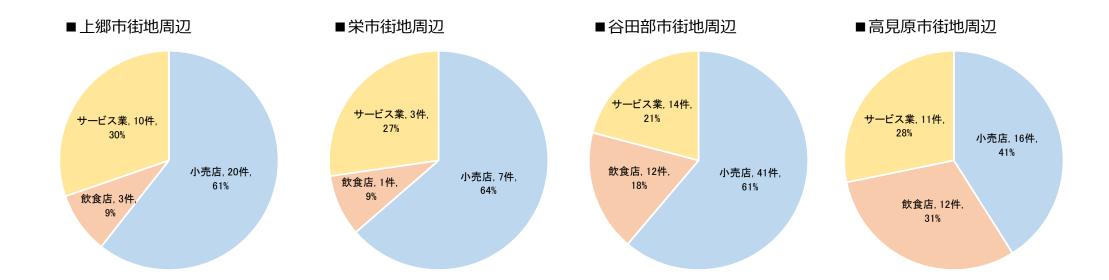
【サービス業】理容・美容、クリーニング店、写真館、旅館業、自動車修理などサービスを提供する店舗

3)産業別データ

【店舗業種構成(続き)】

周辺市街地の店舗業種構成は、上郷、栄、谷田部、高見原の各地域とも小売店の割合が最多です。サービス業はそれぞれ約2割から3割を占めています。

飲食店は高見原地域では約3割を占めていますが、上郷、栄地域では約1割と少なくなっています。



資料:日本ソフト販売株式会社「電話帳データ」

「RESAS(地域経済分析システム)-事業所立地動向-)」で表示される事業所から店舗を小売店、飲食店、サービス業に再分類し算出した

再分類先:【小売店】食料品店、衣料品店、雑貨店、燃料店、ドラッグストア、自動車販売店など物品を販売する店舗

【飲食店】飲食店、ドライブインなど飲食を提供する店舗

【サービス業】理容・美容、クリーニング店、写真館、旅館業、自動車修理などサービスを提供する店舗